



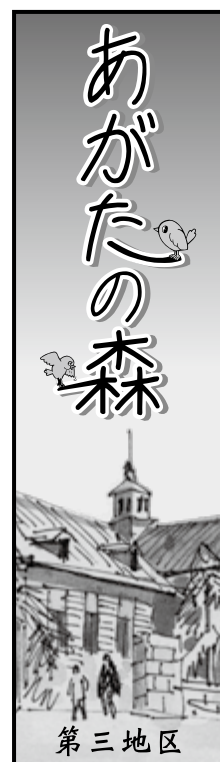
社会教育有功者表彰式
優良公民館表彰式

2月14日(金)に文部科学省で行われた表彰式には、公民館主事が出席し、表彰状を受け取りました。

優良公民館表彰とは、文部科学省が公民館のうち、特に事業内容・方法等に工夫をこらし、地域住民の学習活動に大きく貢献しているものと認められるものを表彰するものです。この度、第三地区公民館が松本市の地区公民館として、史上初めての表彰館となりました。(中央公民館は、過去に2回受賞しています)

また、地区周辺の8つの小・中・高校、児童センターの子どもたちが、やりたいことや意見を挙げながら地域住民と連携して活動する「あがたの森未来サミット」で、あいさつ運動や、世代間交流スポーツ講座などを実施している点も、受賞の大きなポイントとなっています。

第三地区公民館がW受賞!!



第72回優良公民館表彰

優良公民館表彰とは、文部科学省が公民館のうち、特に事業内容・方法等に工夫をこらし、地域住民の学習活動に大きく貢献しているものと認められるものを表彰するものです。

転倒率の高さを示すデータを提示し、住民の自主的な体操意欲の向上を目指した「いきいき100歳体操」を松本市の公民館講座として、初めて実施したことが評価されました。

令和元年度 公民館活動アワード

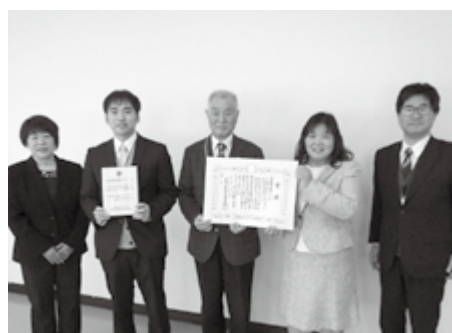


公民館職員が松本市教育長へ受賞報告をしている様子

公民館活動アワードは、長野県教育委員会が地域づくりの取組につながる公民館の学びの活動成果を評価し、公民館活動の活性化と、地域づくりの促進を図るために実施しているものになります。今回の表彰は「公民館講座からはじまった住民主体のまちづくり」として、第三地区まちづくり協議会と第三地区公民館が受賞しました。

具体的取り組みの内容は、カタクラモールの再開発をきっかけに、様々な地域課題の発生が懸念されるなか、公民館主事と地区住民が協力して平成25年度に「まちづくり講座」を企画し、実施しました。その講

座をきっかけとして、地区住民自らがまちづくりを考え活動する住民団体を結成。その後、公民館等が地区の各団体とのパイプ役となり、地区課題解決に向けて活動する地区団体「第三地区まちづくり協議会」が誕生した経過が評価されて、受賞となりました。授賞式は2月28日に予定されていましたが、コロナウイルスにより中止となったため、3月12日に第三地区公民館で表彰状の授与が行われました。



賞状と記念の盾が授与されました。

Facebook 「第三地区便り」の QRコードです



第三地区の情報をタイムリーに発信しています。是非アクセスしてご覧ください。Facebookに登録していない方もこのQRコードで見ることが可能です。

2/7 金 生活・文化委員会主催 日本茶の おいしい淹れ方講座



1/30 木 体育委員会主催 健康講座



公民館では各委員会で様々な講座が開かれています。どなたでも参加できます。お気軽にお出掛けください。

公民館講座

木村 暁人(四ツ谷東町会)

ぼくが中学生になったら、頑張りたいことが二つあります。

一つ目は、将来の夢を決めることです。ぼくは今、将来なりたいものがありません。しかし、そろそろ将来の夢を決めないと将来の進路も決まりません。だから中学生のうちに将来の夢を決めておきたいです。

二つ目は、集中力を上げることです。集中力は、勉強をする時だけではなく絵を描く時や、運動をする時にも使います。しかし、ぼくは15分くらいしかもちません。なので集中力を上げるためにもっと勉強の量を増やして頑張りたいです。

中学校へ行く楽しみより不安の方が大きいです。なので中学校へ行くまでに勉強や運動を頑張って、楽しみの方が大きくなるようにしておきたいです。

神田ゆずゆ(四ツ谷東町会)

私が中学になったらやりたい事が二つあります。

一つ目は、部活についてです。部活は、まだなんの部活に入るかも決めてないので、中学に入る前に何部に入るか決めて、中学ではその部活で沢山活やくしたいです。

そして二つ目は勉強です。私は今でもあまりみんなについていけないので

で中学ではついていけるようにみんなよりしっかり勉強をしてテストなどをうけたいです。以上、私はこの二つの目標に向かってがんばります。



中学生になったら

4月から中学生になる3名に、これからの抱負をお聞きしました。

沢渡 萌衣(日の出町)

私は中学生になったらがんばりたいことが三つあります。

一つ目は、たくさんの人と関わるこ

楽しい中学校生活を送ってね！



とです。小学校がちがう人たちと、いしょになって活動することが増えていくので、友達になって楽しく過ごしたり、色々な人と話して意見を言い合えるようにしたいです。私は、友達に自分の気持ちを伝えるのが苦手なので、たくさんの人と関わるだけでなく、これでもできるようにしたいです。

二つ目は、時間の中で行動することです。なかなか計画通り行動ができず、時間が過ぎてしまうことが多いので、自分に合った計画を立て行動し、中学校生活を気持ちよく過ごせるようにしたいです。

三つ目は、努力は続けることです。途中であきらめたりしたらだめです。いま私の今の一番できるようなりたいポイントです。部活や勉強、習い事など、一生けん命やっていることは、そのがんばりを続けて、よりよくしたいです。

今は、卒業までを大切に、中学では目標に向かって自分らしく楽しく頑張りたいです。

湧き水

平成16年、私が公民館報の編集委員になった時にはまだ第三地区公民館は建物がなく、あがたの森の一室が公民館だった。今の地に第三地区公民館が開設されて10年。今までの第三地区公民館の活動が評価され「全国優良公民館」及び「長野県公民館アワード」の同時表彰を受けることができた。これは、この10年間住みやすいまちをつくろうとまちづくりを頑張ってきた成果であり、地区として大変嬉しいことだ。

◆この間私は、ずっと情報発信の大切さを思い、住民の声を拾いまちづくりを生かす活動を続けてきた。しかし、インターネットが普及する中、紙ベースでの情報発信はなかなか読んでもらえず、松本市広報と配布される2カ月に1度の公民館報は未だに読まれずに資源ごみに出されることも多いと思う。タイムリーな記事を出すためにまちづくり新聞も不定期で発行。SNS中心の若い世代には、Facebookも開設し工夫してきたがまだまだ効果はない。◆コロナウイルスの騒ぎも正しい情報発信が重要だと感じる今、もう少し試行錯誤をしてみようと思う。

(降旗都子)